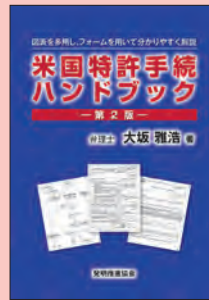




4月1日の法令に準拠！  
**平成29年改正  
 知的財産権法文集**  
 平成30年4月1日施行版  
 発明推進協会 編  
 A6判 1184頁 定価2,700円  
 送料300円

特許法をはじめとする法律全般を改正する法律「民法の一部を改正する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律」（平成29年法律第45号）の施行日（平成32年4月1日）が決まりました。本書は、知的財産権の法律について平成30年4月1日時点の法令を取りこみ、同時点で未施行の改正条文を表示した「法文集」の最新の改訂版です。

ISBN978-4-8271-1306-8



バージョンアップした第2版！  
**第2版  
 米国特許手続ハンドブック**  
 大坂 雅浩 著  
 A5判 360頁 定価3,780円  
 送料350円

2011年9月16日発効のAIAに基づく特許法の改正が成立し6年が経過。発行される特許の50%以上が、AIA改正法に基づくものだということが最近の調査で分かりました。

変化の著しい米国特許業界、特に手続き面では、「発明の主題拒絶の増加」「U.S.P.T.O.提出書類の電子提出システムの進展」「NPEによる訴訟の減少」に特徴的な変化がありました。

第2版では、それらの変化に特化させ、また、フォームを最新のものにし説明を追加しました。特許の主題（同法101条）、新規性（同法102条）やミーンズプラスファンクションの規定を含む記載要件（同法112条）に関しては、重要判決を交えながら説明しています。最新知識の習得に最適な一冊となっており、米国特許法に携わる初学者にもわかりやすく解説しています。

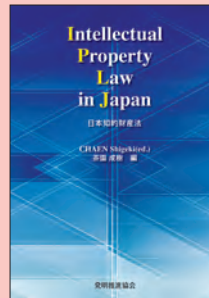
ISBN978-4-8271-1297-9



不正競争編に商標編を追加！  
**知的財産権訴訟要論**  
**〔不正競争・商標編〕第4版**  
 竹田 稔 服部 誠 著  
 A5判 664頁 定価5,940円  
 送料350円

本書は、「知的財産権侵害要論（不正競争編）第3版」に、「知的財産権訴訟要論（特許・意匠・商標編）」の中の商標編を合体した改訂版です。平成21年、平成23年及び平成27年の不正競争防止法改正による営業秘密に関する規制強化、平成20年の景品表示法改正、平成21年及び平成25年の独占禁止法の改正、さらに、平成26年改正による新しい商標としての音・色彩・動き・プログラム・位置の追加の導入、商標の定義規定の改正、使用の定義の改正等について解説するとともに新たな判例、学説などの最新の資料を追加補充しています。

ISBN978-4-8271-1293-1



『知的財産法入門』（第1版：2013年、第2版：2017年）の英語版！  
**Intellectual Property Law in Japan**  
**日本知的財産法**  
 CHAEN Shigeki (ed.)  
 茶園 成樹 編 A5判 248頁  
 定価3,240円 送料300円

近年、知的財産は、社会においてその重要性を高めており、これに伴い、知的財産法に関する知識を備えた人材がますます必要となってきています。

本書は、2010年に知的財産法の全学的な教育・研究拠点として設立された、国立大学法人大阪大学 知的財産センターのスタッフにより、日本の知的財産法の基礎を解説した『知的財産法入門』（第1版：2013年、第2版：2017年）を英訳したものです。

本書によって、多くの方々に日本の知的財産法を理解してもらうことを期待しています。

ISBN978-4-8271-1301-3



これから知財担当者になる方必見！  
**知財担当者になったら読むべき本**  
 大石 憲一 著  
 A5判 196頁 定価1,900円  
 送料300円

知財業務自体が知的財産を扱うという仕事の性質上、秘密裏にかつ少人数で行われるため、業務内容が広く周知されず、また専門的で特殊であることから余計に分かりにくいという苦手意識を持つ方も多くいます。本書は、知財業務のノウハウを、この業界に20年以上いる著者が事例も挙げ、分かりやすく解説しています。

これから知財担当者になる方、知財担当になったが知財業務の進め方がよく分からないという方には必見です。

この本を読めば、苦手意識も解けるはずです。

ISBN978-4-8271-1291-7



特許情報分析のベストセラー！  
**特許情報分析と  
 パテントマップ作成入門**  
**改訂版**  
 野崎 篤志 著  
 A5判 376頁 定価3,240円  
 送料350円

パテントマップは、経営者の方に状況を説明するのに便利といわれています。しかし、それを作成するには情報を簡略化する等、工夫が必要です。本書は、知財実務者だけではなく企画担当者・研究開発者が、特許情報を事業戦略・R&D戦略および知財戦略へ生かすための戦略論の基礎・情報分析のデザインからMS Excelを用いたパテントマップ作成のテクニック、そしてパテントマップの読解法まで幅広く網羅しています。

ISBN978-4-8271-1276-4